

年表 <東村山市立図書館のあゆみ>

昭和45年 (1970)	東村山市地域児童図書館補助金交付規程制定(4月)
	東村山市立図書館設置に関する請願採択(12月)
昭和47年 (1972)	図書館開設準備室設置の陳情採択(3月)
	東村山市立図書館専門委員規則制定(8月)
	市長の委嘱した専門委員(12名)と行政による市民参加型の図書館づくり開始 (10月)
昭和48年 (1973)	東村山市立図書館建設基本計画策定(3月)
	図書館開設準備室設置(4月)
	東村山市立中央図書館建設工事着工(6月)
昭和49年 (1974)	中央図書館 開館 (5月6日) 子どもの日大会：人形劇「12の月のたき火」(人形劇団プーク)ほか 絵画展「逃水展」：市内美術研究グループによる当市の風景をテーマとした美術展
	おはなし会開始(5月)
	移動図書館車の愛称公募により「あおぞら号」と決定、28ヶ所の巡回開始(5月)
昭和50年 (1975)	市内8施設に団体貸出開始(4月)
	図書館だよりの発行開始(7月)
	* 東村山市文庫・サークル連絡会発足(7月)
	* 東村山朗読研究会発足(7月)
	シネマシアター・レコードコンサート開始
	地方出版物展示会開催(10月)
昭和51年 (1976)	市立図書館建設基本計画促進に関する陳情採択(3月)
	移動図書館「あおぞら号」2号車 巡回開始(3月) 合計37ヶ所を巡回
	夏休み青空子ども会人形劇上演(あおぞら号による巡回公演4ヶ所)(8月)
	障害者サービス(市報の録音テープ版作成・テープ図書等の郵送貸出)開始
	児童向け新刊ブックリスト『ほん・こ』発行開始(8月) (昭和53年まで)
	児童向けテーマ別ブックリスト『よんだことある』発行開始(12月) (昭和56年まで)
昭和53年 (1978)	市民叢書『私の8月15日』『文庫を生きる』『落葉千枚』刊行
	小学1年生向けブックリスト『おはなし ばんざい』発行開始(3月)
昭和54年 (1979)	対面朗読サービス開始(1月)
	市民叢書『幾山河私の来た道』『東村山の野鳥』刊行
	電算機処理による冊子体目録作成開始(10月)
	富士見図書館 開館 (10月2日) 講演会「今日の教育を考える」金沢嘉市氏 対面朗読のデモンストレーションと朗読劇「こぶとり」出演：東村山朗読研究会 人形劇「七ひきのこやぎ」ほか 出演：富士見子ども図書室
昭和55年 (1980)	図書館だよりの名称を公募により『図書館往来』と決定(8月) (平成14年・101号まで)
	富士見図書館 市民との共催による「くさぶえ子供映画会」開始(12月) (平成3年まで)

昭和56年 (1981)	萩山図書館 開館 (12月5日) 講演会「アンデルセンとケストナーの文学について」高橋健二氏 人形劇「大きなかぶ」ほか 出演：富士見図書館友の会 朗読劇「オッベルと象」ほか 出演：東村山朗読研究会
	市民叢書『野草の散歩道』刊行
昭和57年 (1982)	小学1年生向けブックリスト『おはなし ばんざい』を学校を通して全児童に配布 開始(4月) (昭和60年まで)
	児童感想画展開催(7月)
昭和58年 (1983)	東村山市文庫・サークル連絡会編集・図書館発行の児童向けブックリスト 『ぶんこれんリスト』の発行開始 (平成15年・第21号まで)
	富士見図書館 中学生コーナー設置(3月) 平成3年以後ティーンズコーナーに名称変更
昭和59年 (1984)	中央図書館 開館10周年 講演会「ことばとの出会いー辞書づくり45年を通して」見坊豪紀氏(5月) 「辞書展ー100年前の辞書とご対面を」協力：国立国会図書館(5月) 講演会「お話について」松岡享子氏(6月) 記念誌『知と力』発行
	『おもしろこどもしんぶん』年4回発行開始(7月)(平成7年・第40号まで) キャラクターとして「としょかんトコちゃん」を掲載
昭和60年 (1985)	小学校・保育園等に再利用図書の寄贈開始(9月)
	小学生向けブックリスト『いい本みつけた!』を学校を通して配布開始(7月)
昭和63年 (1988)	赤ちゃん向け絵本リスト『おひぎのうえで』発行・乳幼児健診時配布開始
	秋津図書館 開館 (11月23日) 講演会「これからの家庭 これからの生き方」斎藤茂男氏 朗読劇「龍の子太郎」 出演：東村山朗読研究会
	秋津図書館 YA(ヤングアダルト)コーナー設置(11月) 平成3年以後ティーンズコーナーに名称変更
	秋津図書館 全生園・ハンセン病関係資料のコーナー設置(11月)
	秋津図書館 CD・カセットテープの貸出開始(11月)
	中央図書館 開館15周年 講演会「大岡昇平の人と文学」秋山駿氏(5月) 講演会「おんなを踊るー私の半生記ー」アキコ・カンダ氏(7月)
平成元年 (1989)	富士見図書館 開館10周年 講演会「子どもと絵本」長谷川撰子氏(6月)
	秋津図書館 図書館に「万葉植物園」開設 (平成19年まで)
平成2年 (1990)	移動図書館「あおぞら号」のトレードマーク「あおちゃん」を作成
	小学校へのブックトーク訪問サービス開始(6月)
平成3年 (1991)	秋津図書館 草野心平コーナー設置
	多摩北部都市広域行政圏協議会を構成する6市(小平・東村山・田無・保谷・清瀬・東久留米市)による図書館相互利用開始(10月)
	萩山図書館 開館10周年 講演会「日本の企業社会」佐高信氏(12月) 講演会「絵本をたのしむ」湯沢朱実氏(12月)

平成4年 (1992)	小学3年生の図書館見学受入開始(4月)
	廻田図書館 開館 (11月23日) シネマトークショー「映画の魅力・その楽しさ」杉浦孝昭(おすぎ)氏 朗読劇「キタキツネ物語」出演:東村山朗読研究会 人形劇「三枚のおふだ」ほか 出演:劇団ポポロ 読書記録ノート作成・配布
	廻田図書館 ティーンズコーナー設置(11月)
平成5年 (1993)	中央図書館・萩山図書館 ティーンズコーナー設置
平成6年 (1994)	図書館電算システム導入(3月)
	中央図書館 館内でのレコード視聴サービス廃止(3月)
	ティーンズ向けブックリスト『としょかんAllRight』発行開始(8月)
	布の絵本プレイルーム開催(11月)
	中央図書館 開館20周年 座談会「図書館のいまとこれからを語る」(9月) 不用図書のリサイクル会開催(11月)(以後毎年開催)
平成7年 (1995)	中央図書館開館20周年(前年から継続) 講演会「今話したいこと」沢木耕太郎氏(1月) 講演会「公共図書館のゆくえ」前川恒雄氏(2月) 記念誌『省みてそして次の夢へ 本と市民の20年』発行(3月) 利用カード入れ配布
平成8年 (1996)	外国人向け(英語・中国語・韓国/朝鮮語)利用案内発行
平成9年 (1997)	小学1年生向け読み聞かせ用図書貸出開始(4月)
平成10年 (1998)	全館 外国語資料コーナー設置(1月)
	中央図書館 夜間開館開始(4月)
	移動図書館「あおぞら号」による施設貸出開始(4月)
	「0~3さいのおはなし会」開始(10月)
	秋津図書館 開館10周年 講演会「家庭での愛ある叱り方・ほめ方」浜尾実氏(11月)
平成11年 (1999)	東村山市地域児童図書館補助金交付規定廃止、同規則制定(3月)
	中学生向けブックリスト『いい夏みつけた』を学校を通して配布開始(7月)
	CD・カセットテープの全館での予約受付開始(10月)
	富士見図書館 開館20周年 講演会「私の愛する山々の魅力」白旗史朗氏(11月) 「イタリア・ボローニャ絵本展」協力:板橋区役所国際交流課(12月)
平成12年 (2000)	東村山市立図書館設置条例改正(館長有資格条項存続)(3月)
	小中学校先生向け・保育士向け利用案内の配布開始(4月)
	中学生1日図書館員開始(7月)
	子ども読書年記念 講演会「今、子どもの読書を考える」肥田美代子氏(11月) 保育園・小学校へのおはなし会訪問
平成13年 (2001)	秋津図書館 夜間開館開始(4月)
	中央図書館 「ハンセン病を知る本」コーナー設置(5月)
	図書館学生ボランティア事業開始(8月) 図書館ホームページ開設(9月)
	有料データベースを利用したレファレンスサービス開始

平成13年 (2001)	子育て情報コーナー設置(10月)
	東村山市「いのちの教育」推進プラン事業 ブックリスト『いのちの大切さを考える本』(一般向け、小・中・高校生向け) 発行開始(9月)
	萩山図書館 開館20周年 子ども会 協力：がらくた文庫(7月) 萩山共同閉架書庫公開(11月) 講演会「本・子ども・絵本」中川李枝子氏(12月)
平成14年 (2002)	土曜日の祝日開館開始(4月)
	わくわく子ども読書まつり(「子ども読書の日」PR事業)開始(4月)
	* くめがわ電車図書館 子どもの読書活動優秀実践団体表彰(文部科学省)(4月)
	萩山図書館 共同閉架書庫の定期公開開始
	東村山子ども読書連絡会発足(5月)
	中央図書館 児童・ティーンズコーナー全面レイアウト変更(6月)
	廻田図書館 開館10周年 講演会「廻り田村のくらしと地名」日笠山正治氏(12月) 講演会「近世廻り田村のしくみと変遷」根岸茂夫氏(12月)
平成15年 (2003)	市立図書館蔵書のインターネットによる簡易検索開始(2月)
	「東村山に関する新聞記事INDEX」(見出し一覧)のホームページ公開開始 (3月)
	富士見・萩山・廻田図書館での夜間開館開始(4月)
	東大和市立図書館との相互利用開始(4月)
	秋津図書館 シニアコーナー設置
	廻田図書館 武満徹コーナー(CD・関連図書を収集)設置
	移動図書館「あおぞら号」の運行廃止(9月) 車両は鹿児島県西之表市に寄贈(平成16年1月)
	文部科学省委嘱事業として「学校図書館応援講座(全7回)」開催(10~11月) 「学校図書館の可能性とボランティアにできること」高橋元夫氏 「本を修理しよう(実習)」鎌田敏雄氏 「小学生への読み聞かせのポイント」 図書館職員・東村山おはなしサークル連絡会 「調べる愉しみ“情報航海術”」片岡則夫氏 「探しやすい書架とサイン作り(実習)」図書館職員 「本で中学生のハートをつかもう!」中村伸子氏 「みんなで楽しもう!読み聞かせの会」図書館職員 『学校図書館整備の手引き』『読み聞かせのポイント』作成 講座受講の協力により小中学校9校の学校図書館にて整備作業実施
平成16年 (2004)	中央図書館 開館30周年 「自分だけの本を作ってみませんか?」(製本講習会) 共催：東村山製本研究会(5月) 「夕涼みおはなし会」出演：東村山子ども読書連絡会会員(8月) 「朗読を愉しむ会」共催：東村山朗読研究会(10月) 講演会「編集者が語る中高校生のこころと読書」阿部薫氏(7月) 講演会「『鬼平犯科帳』を5倍楽しむ法」西尾忠久氏(11月) 記念誌『人と本をむすぶ』発行(12月)
	東村山市子ども読書活動推進計画策定協議会設置(6月)
	東村山市子ども読書活動推進計画策定協議会より提言受理(10月)
	『全生園とハンセン病を知る—ブックリストと資料—』発行(12月)

平成17年 (2005)	東村山市子ども読書活動推進計画策定（3月）
	『学校図書館の手引き』発行（以後年度版として更新）（3月）
	中央図書館 生活情報コーナー設置（6月）
	萩山図書館 シニアコーナー設置（6月）
	70歳以上を対象とした電話による予約受付開始（7月）
平成18年 (2006)	文字・活字文化振興法施行記念 講演会「暮らしのなかに生きる読書」竹内 哲氏（3月）
	中央図書館 子どもの読書活動優秀実践図書館表彰(文部科学省)（4月）
	中央図書館 生活情報コーナー設置（6月）
平成19年 (2007)	「子どもと本の人材バンク」より「乳幼児への読み聞かせボランティア」派遣開始（4月）
	0・1歳児向けおはなし会「赤ちゃん絵本ひろば」開始（4月）
	生活情報に関する展示開始（6月）
平成20年 (2008)	若い人（高校生等）向けブックリスト『いい瞬間みつけた』発行（4月）
	学校図書館ボランティア研修会開催（7月）
	「子ども読書応援団養成講座」開催（6～11月全8回） 子どもゆめ基金助成事業(市民と図書館で構成する実行委員会により実施) 「読み聞かせの極意～基礎知識編」佐藤涼子氏 「読み聞かせの極意～実技編」佐藤涼子氏 「乳幼児への読み聞かせ」中村榎子氏 「東村山読み聞かせ事情」市立図書館職員・読み聞かせボランティア 「わらべうた講座」松下かなり氏 「手袋人形を使ったおはなし会～実技編」高田千鶴子氏 「手袋人形を使ったおはなし会～製作編」酒井美加子氏 「おはなしおばさんの手あそびとおはなし講座」藤田浩子氏
	図書館電算システム更新・インターネットによる予約受付開始 予約冊数・貸出冊数・期間等の運用変更（10月）
	秋津図書館 開館20周年（11月） 「大人のための紙芝居とおはなしの会」 共催：紙芝居サークル「原っぱ」・おはなしグループ「トックのかご」
	全館 多目的トイレ設置（2月）
	ホームページに「こどもコーナー」「ティーンズコーナー」を開設（5月）
平成21年 (2009)	「子ども読書応援団養成講座」開催（6～11月全7回） 子どもゆめ基金助成事業(市民と図書館で構成する実行委員会により実施) 「読み聞かせの極意」佐藤涼子氏 「紙芝居を楽しく演じてみよう」加藤武郎氏 「乳幼児への読み聞かせ」中村榎子氏 「おはなしおばさんの手あそびとおはなし講座」藤田浩子氏 「科学の本っておもしろい」坂口美佳子氏 「手袋人形を使ったおはなし会」高田千鶴子氏 「おはなし会にわらべうたを」松下かなり氏
	富士見図書館 開館30周年記念 「親子豆本作り教室」（8月）共催：東村山製本研究会 「布の絵本プレイルーム」（10月）協力：布の絵本企画室 「人形劇と群読の会」（10月）協力：富士見図書館友の会（人形劇） 東村山朗読研究会（群読）
	廻田図書館 シニアコーナー設置（12月）
	＊ 多摩湖町児童図書館「こどものいえ」閉館（2月）
	第2次東村山市子ども読書活動推進計画策定（3月）
平成22年 (2010)	中央図書館 月曜祝日開館・夜間開館の拡大(火～金曜日)開始（4月）

<p>平成22年 (2010)</p>	<p>「子ども読書応援団養成講座」開催（6～10月全6回） 子どもゆめ基金助成事業(市民と図書館で構成する実行委員会により実施) 「ボランティアの役割と読み聞かせ活動」 広瀬恒子氏 「おはなし会にわらべうたを」 松下かなり氏 「おはなしおばさんの手あそびとおはなし講座」 藤田浩子氏 「乳幼児への読み聞かせ—赤ちゃんがハッピーになるおはなし会—」 金澤和子氏 「科学絵本っておもしろい！」 坂口美佳子氏 「おはなし会に手袋人形を」 高田千鶴子氏</p> <hr/> <p>FAXによる未所蔵図書の予約受付開始（7月）</p> <hr/> <p>市立小中学校図書館整備（学務課緊急雇用創出事業）への司書派遣等 （7月～翌3月）</p>
<p>平成23年 (2011)</p>	<p>* 東村山市文庫・サークル連絡会解散（3月）</p> <hr/> <p>東日本大震災（3月11日）に伴う利用制限 3月12日～4月18日 午後5時以後の開館を中止（計画停電中も開館） 4月19日～4月30日 午後7時以後の開館を中止 5月～ 通常通りの開館</p> <hr/> <p>被災地支援：再利用図書等の寄贈 宮城県石巻市 絵本等 約250冊 福島県南相馬市 小学校高学年・中学生向け図書 約350冊 宮城県東松島市 紙芝居・絵本・工作本等 80冊 （仮設住宅内用での読み聞かせ活動用特別貸出 110冊）</p> <hr/> <p>「子ども読書応援団養成講座」開催（6～10月全7回） 子どもゆめ基金助成事業(市民と図書館で構成する実行委員会により実施) 「小学生への読み聞かせ—絵本・児童文学の基礎知識—」 宮川健郎氏 「小学生への読み聞かせ—選び方・読み方のポイント—」 佐藤涼子氏 「魅せます！ボランティアの底力—絵本・紙芝居・語り—」 読み聞かせボランティア 「赤ちゃんがハッピーになるおはなし会」 金澤和子氏 「読みきかせマラソン—たくさんの絵本と出会えます—」 図書館職員&読み聞かせボランティア 「手袋人形を使ったおはなし会」 高田千鶴子氏 「おはなしおばさんの手あそびとおはなし講座」 藤田浩子氏</p> <hr/> <p>学校図書館専任司書配置に伴う研修の実施（9～10月）</p> <hr/> <p>萩山図書館 開館30周年 製本講習会「自分だけの本を作ってみませんか」（11月） 共催：東村山製本研究会 「冬のおはなし会」 共催：がらくた文庫（12月） 「大人のためのおはなし会」 共催：おはなしグループ「トックのかご」（12月）</p>
<p>平成24年 (2012)</p>	<p>サンパルネ地域サービス窓口での返却図書受付開始（4月）</p> <hr/> <p>東村山朗読研究会協力によりデイジー版市報の提供開始（6月）</p> <hr/> <p>「子ども読書応援団養成講座」開催（6～9月全5回） 子どもゆめ基金助成事業(市民と図書館で構成する実行委員会により実施) 「乳幼児への読み聞かせ」 田代康子氏 「読み聞かせマラソン—たくさんの絵本と出会えます—」 読み手：読み聞かせボランティア コーディネート：図書館職員 「小学生への読み聞かせ」 福岡淳子氏 「おはなしおばさんの手あそびとおはなし講座」 藤田浩子氏 「おはなし会アラカルト—手遊び・絵本・紙芝居など—」 読み手：東村山うちでのこづち コーディネート：図書館職員</p>

平成24年 (2012)	廻田図書館 開館20周年 「大人のためのおはなし会」 共催：おはなしグループ「トックのかご」(10月) 製本講習会「自分だけの本を作ってみませんか」(11月) 共催：東村山製本研究会 館内展示「思い出の1冊・おすすめの1冊 廻田図書館の思い出」 (11~12月)
-----------------	---